

健康

指導 平井信義

岩丸茂雄

健康教育について

平井 (1) 健康の問題となると、とかく医者が出ないと解決がつかないと思っている人が多い。これではいけません。将来、幼稚園の先生は医者にならず、むしろ医者を指導啓蒙するようになり、健康保育とはこんなものだということをそれぞれの土地で啓蒙していただきたいと思えます。

(2) 子どもの健康管理は理くつ通りにいきません。カリキュラムは幼稚園だけで完成せず、小学校、おとなをめぐることが大切です。

(3) 幼児期と小学校低学年を一本化して考え、体育指導は小学校へ任せてよいと考えます。

小学校の体育指導

岩丸 小学校でのカリキュラムのはらみは、

次のようになっていきます。

低学年 目と手のきょう応を果す
中学年 ボリュームある運動(大筋運)
高学年 小筋運を扱う。ほとんど基礎的指導をして中学校へ。

このようなわけで、例えば「とび箱」は一、二年生も使いますが、ここでは「とび箱遊び」とよびます。中学年になると「とびこし」など系統をもつ力的な練習をし、高学年では「腕たて」「かいぎやく」「とびこし」など水平運動の基礎的技術的指導やとぶコツを一度指導して、本格的には中学生になってからです。ですから逆に言えば、幼稚園では遊ばしても、例えば、「よい」というわけです。

幼児の体力と健康上のぞましい経験

A 幼児には個人差が大きく、どこまでいかなければならぬということはありません。いろいろ

ろな遊具をにおいて、上手にできなくても子どもが考えてやればよいのです。幼稚園が学校体系の中に入っている為か、世間では上まわって考えているようですが、遊具を使うのも個人指導を主にすべきでしょう。三才では先生についてジャングルにのることが出来ればのるし、のれない子どもは一段のぼるというようにします。四才になると、大きな人たちのをみてずいぶん出来るようになります。

岩丸 ある程度、段階の線が出るのは小学校三年生ぐらいからです。ましてや幼稚園で段階・系統をつけるということは出来るものではありません。とべる子どもはとばす、やりたいが出来ない子どもには指示を与えるようにし、この場合あくまで遊びとしてとり扱うことです。また子どもは体力を意識せず興味に任せて動きますから、先生はそれにつられてはいけません。子どもの走る距離は、小学校でも春の運動会は30米、秋は50米、玉入れの高さは、一年生が三米ぐらいで、子どもに合わせてやっています。本などに書かれているものは平均値的なものですから、それでよ

いというのではなく、子どもに合せ、無理とわかるものは、子どもの興味をそらしてやらねばなりません。

平井 幼児期のはげしい個人差を配慮した体力の測定が完全に出ていませんので、体の大ききでどのような運動量を与えるかがまだわかっておりません。私どもは精神療法をしておりますが、子どもは性質によって違うので指導方針も異なります。これにはまた、地域、社会環境、母の教養の問題もありますが、要するに個人差を考えての指導が大切ですから、各園独特のカリキュラムが必要ですね。

三才児の慢性精神疲労の対策と研究

平井 疲労の問題は毎年出ますが、これを防ぐには訓練と慣れの二つの方法があります。精神疲労は家庭の中だけで過ごした友だちのない子に多く、なれない場所や恐ろしい人がいるところへ行くと、顔色が悪く、昼寝を多くしたり、食欲減退などおきます。このような子どもは家庭からすぐ幼稚園へ入らずに、慣らすようにすることが必要です。この場合、小集団による遊び療法は効果的です。

いずれにしても、三才半まではまだヨチヨチ歩きが多く、四才に近くなって次第に人なみになった感じになりますので、三才児は特別に扱わねばならないわけです。

A 私 の 園 では 四 才 児 の うち 三 月 生 ま れ の 子 ども は 三 才 児 の 組 に 入 れ て い ま す 。 一 年 た っ たら 同 じ ク ラ ス に い っ し ょ に し ゃ う と 言 っ て い ま す が 一 ろ う な 面 の 弊 害 が 心 配 で す 。

B 私 の 園 で は 、 幼 い 四 才 児 を 三 才 児 と い っ し ょ に し て 組 を つ くり 、 二 年 間 保 育 し て い ま す が 、 根 本 的 に は 無 理 で す の で 、 取 り 扱 い に 苦 心 し て い ま す 。

C 私 の 経 験 で は 、 人 数 の 関 係 で 早 生 ま れ 四 才 と 、 五 才 を 一 グ ル ープ に し て 別 な 部 屋 で 保 育 し 、 教 師 二 人 を つ け て や り ま し た が 、 運動 会 ぐ ら い の 境 に し て 、 三 才 の 中 の 進 歩 的 な 子は 四 才 児 と い っ し ょ に 行 動 す る よ う に な り ま し た 。 四 月 から 九 月 と 、 十 月 から 三 月 の 二 つ に わ け て 組 を 作 る と 、 程 度 の 似 た グ ル ープ が 出 来 、 や り よ か っ た よ う に 思 い ま し た 。

平井 保 育 所 な ど で 、 こ の よ う な 考 え か ら 三 才 児 を 四 才 児 の 中 へ 入 れ る と 、 四 才 児 が 不 満

が っ て あ ば れ た り し ま す 。 心 配 は 、 疲 れ が 慢 性 に な り 年 長 に な っ て か ら 弊 害 が 出 な い か と い う こ と で す が 、 現 在 は っ き り し た 結 論 が 出 て い ま せ ん し 、 カ リ キ ュ ラ ム も ど う し た ら よ い か わ か り ま せ ん 。 四 才 の 中 に 三 才 を 入 れ 、 四 才 の カ リ キ ュ ラ ム で し て よ い 、 と い う こ と よ り は じ ま ら ず 、 ま ず 疑 問 を も つ こ と か ら は じ め て 下 さ い 。 そ し て あ と の 人 の た め に 、 身 体的 、 情 緒 的 面 か ら 研 究 し て い た だ き た い と 思 い ま す 。

幼稚園における伝染病対策

平井 傾向調査表により、過去の既往症を聞いてまだかかったことのない病気について注意します。一人発生したら直ちに全母親に通知したり、保健所に連絡します。発病した子の近接の子には潜伏期の怪しい徴候がないかよく注意し、もしそうならば直ちに休ませます。むろん予防注射のあるものはあらかじめいたします。伝染病にはいろいろ難しい問題がありますが、徹底してやる以外にありません。